学校教育目標：きらり輝く　鳥海の子ども　　https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/chokai-es/

鳥　海　の　子

～明るく・かしこく・たくましく～

令和８年度　学校報　No.28　文責　校長　吉田　哲哉
コミュニティ・スクールだより
由利本荘市立鳥海小学校　令和８年１１月１３日

HP用コード

「そば打ち体験&感謝の気持ちを伝える会」大成功!

数回にわたる草刈りや種植え、刈り取りなどにご協力いただいた「鳥海スクール・サポーターズ倶楽部」、「直根栄寿会」、「西松建設」の皆様と一緒に、活動の締めくくりとなる“そば打ち”を今月４日（水）に行い、みんなで味わいながら食べました。しかも、打ったそばだけでなく「おにぎり・大根漬け・りんご・柿」も用意してくださっており、大満足の３・４年生でした。食べ終わった後に、お世話になった方々へ感謝の気持ちを伝える場を設け、心を込めて準備してきた「歌・手紙・折り紙」といったプレゼントを手渡しました。皆さんとても喜んでくださり、体験活動への充実感も味わっている姿がありました。

☆元直根小学校長「＊＊＊＊先生」に打ち方を教わりました。そば粉に水を入れ、ピアノを弾く時のように指を立てて小さな玉になるまでかき混ぜ、更に水を少量加えて大きな塊になるようまとめていきます。（下の写真５枚の流れ）





☆打ち粉を振った板の上に球体にしたそば粉を置き、手のひらで体重を掛けながら平たくしていきます。暑さ２㎝ほどになったら麺棒で大きな円形になるまで広げていき、直径部分に打ち粉を振っては麺棒に巻いてから広げ、９０度回転させて同じことを繰り返していくと、円形から四角形に変わります。それを折りたたみ、こま板で押さえながら切っていくと完成です。最後に、切った麺同士がくっつかないように打ち粉を振って茹でます。（上の写真５枚）





手伝ってくださった方々と一緒に食べた後プレゼントを手渡して互いにほっこりした気持ちになりました。



厨房では、たった４名で全員分のたれやおにぎりを作ってくれました。



学ぶんタイピング競技会で堂々の入賞



５年生の部（由利本荘市内）において、見事に入賞を果たした＊＊さんと＊＊さんのお二人。授業の中でタブレット端末を使って検索をしたり、学んだことをまとめたりする際の入力スピードが速く、目を見張るものがあります。更に上位進出をねらう力が十分にありますので、継続して頑張ってほしいです。

第　３　位　　＊＊＊＊さん（得点　59,559点）
第１０位　　＊＊＊＊さん（得点　43,754点）



理科研究発表会「秋田県を代表して全国へ」

第６１回秋田県小中高等学校児童生徒理科研究発表会に出場した＊＊姉妹。６年連続で「蟻」の研究を続け、地区大会では最優秀賞に加え特別賞も受賞した＊＊さんの発表は、県大会でも大変高い評価を受けました。**＊＊さんの「だんごむし」の秘密に迫った研究も極めて高く評価され、「能力開発コンテスト」という全国大会に出場することが決定。秋田県全体でたった３名の出場という快挙です！**

県P連主催「三行詩コンクール」で全国へ推薦



秋田県ＰＴＡ連合会が毎年行っている三行詩に、**＊＊＊＊さん**がエントリーして見事入選を果たし、**全国コンクールに推薦**されることが決まりましたので、作品をご紹介します

タンタンタンタンタン…トントントントントン…目がさめた「ばばおはよう」「やったーミズたたきだ」昨日「めんどくせ」って言われたけど作ってくれたありがとう。子どものころのばばといっしょ!!二人はミズたたきが大好き。

受賞された皆さん、誠におめでとうございます。「勉強の秋」、「芸術の秋」などと言われるように、運動面以外での受賞が一段と増えてきました。様々な可能性を秘めている子どもたちの活躍は、本当に素晴らしいです。ぜひ、この先もいろいろなことに挑戦したり、継続して取り組んだりしてほしいものです。何が切っ掛けとなって道が拓けていくのか、挑戦してみないと分かりません。挑戦することでチャンスは生まれます。そして、失敗したとしても必ずそこには成功への鍵があります。Let's　challenge！



【獅子舞伝承隊の皆さんの受賞は次号で】